

21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利法人ハートセービングプロジェクト

1 事業の成果

昨年度は年間を通して活動を行った初年度です。2009年度には1班5～8人の4班を編成し、班別に少人数制度を導入したところ、日本側、モンゴル側どちらにとっても好評でした。

少人数ずつの複数回渡航はモンゴル側医療スタッフへの教育的効果をより高めるためですが、いろいろな難題に直面した年でもありました。まずは新型インフルエンザの国際的流行で、当初5月末から予定した第1検診班は渡航を自粛せざるを得ませんでした。6月末にはモンゴルで唯一の心臓血管用レントゲン装置が故障し、カテーテル治療の2つの班はいったん解散後、修理が終わった8月初旬からの再編成と日程調整になりました。さらに、5月に米国メーカーの中国上海代理店から駐北京モンゴル大使館経由で購入した動脈管閉鎖専用器材は、箱だけがウランバートルに届き中身がないことが第1検診班の確認で判明致しました。また、成人心疾患のカテーテル治療を行っているフランスチームとの日程調整にも苦労致しました。

上記の問題に対して日本とモンゴルの関係者との間で綿密な打合せをし、事業年度内にスケジュールを再度編成しました。5月予定を7月に、6月予定を9月に繰り延べました。また行方不明になった動脈管閉鎖専用器材を再購入のためチームを組み、上海まで行き再購入しました。

こうした結果、日本モンゴル両国の関係者の懸命な努力で乗り越えることができ、結果的には過去に勝るとも劣らない成果を上げることができました。

慰問活動についてはボランティア医師の所属する病院への慰問を2ヶ所行いました。

資金面については、昨年並みの事業規模であれば今後も安定的に活動していけるだけの募金が集まりました。また昨年「その他事業」を開始しました。しかし、まだ準備の段階で本格的な利益活動には繋がりませんでした。

今までは日本の医師達によるモンゴルでの治療活動が主目的でしたが、来年度からはモンゴルの医師の教育と技術移転に力をおいて活動していきたいと思えます。まずその一環としてモンゴル人医師のモチベーション向上に寄与するために日本で開催される小児循環器の国際学会でモンゴルの小児循環器医師が発表できるよう調整します。購入した医療器具はモンゴルから北京まで取りに行くことができるよう体制を整えます。

収益事業に関しては、モンゴル人力士を中心に収益活動を各地で本格的に企画していきたいと思えます。また本活動をさらに多くの方に賛同していただき、活動資金となる寄附金をさらに集めるために広報活動をより意欲的に実施していきます。

ボランティア活動の実施国では、昨年、モンゴル国内でハートセービングプロジェクトの活動について3回ほどマスメディア、新聞、テレビが取り上げました。次年度はさらに広報・協力体制・資金的バックアップなど調整し実行します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
海外医療ボランティア活動を日本で広報する活動	モンゴル国外務副大臣他モンゴル外務所関係者に情報提供	09.05.31	都内	8名	30名	15
	出雲ライオンズクラブの月例会にての活動について講演会	09.06.04	出雲市	3名	出雲ライオンズクラブ会員多数	25
	「ふれあいチャリティーフェスティバル LOVE WAVE IN KOBE世界の子どもの笑顔のために」にて講演会	09.08.05	神戸市	6名	来場者のべ250名	230
	山口大学医学部循環器内科医局カンファレンスにて活動について講演会	09.11.12	山口市	1名	病院関係者及び患者さんの家族不特定多数	18
	西武学園にて活動講演会	09.12.10	都内	2名	西武学園生徒及び学校関係者	21
	全国各地で行われたイベント会場で広報ツール配布	2009.04.02 2009.06.28 2009.09.26 2009.10.13 2009.10.23 2009.10.31 2009.11.11 2010.01.27 2010.01.29 2010.01.30 2010.02.04 2010.02.07	都内 都内 都内 横浜市 出雲市 横浜市 湘南 熊谷市 南魚沼市 飯南町 長野県 米子市	5名	一般市民、来場者多数	268
	モンゴル国国会議員へモンゴルで活動講演会のための情報提供	09.04.02	都内	9名	駐モンゴル大使館勤務の方々	11
	国際ソロプチミスト出雲例会に活動について講演会	09.10.19	出雲市	2名	会員参加者多数	18
	モンゴル国大使館にて活動発表会	09.12.18	都内	11名	大使館関係者35名	3
	活動紹介。1ヶ月間パネル展示	09.12.19	富津市	5名	一般市民、来場者	10
	明美ちゃん基金(産経新聞)側に活動資料提供、活動紹介	10.02.12	横浜市	4名	産経新聞読者不特定多数	3
	ハートセービングプロジェクト通信第1号、2号、3号発行。その他広報ツール作成作業	8月、10月、12月、1月	世田谷区(事務所内)	6名	会員及び一般読者	266
	広報活動の打ち合わせ	2009.04.12 2009.06.10 2009.12.15 2010.02.21	世田谷区(事務所内) 横浜市内	6名	不特定多数	20
	ボランティア医師所属の病院にて小児循環器病棟慰問。	09.04.09	横浜市	6名	約200名の病棟患者及び病院関係者	13
	ボランティア医師所属の病院小児科病棟慰問	09.08.13	秋田市	5名	約130名の病棟患者及び病院関係者	80

海外医療ボランティア活動を日本で支援する活動	モンゴルでの治療の難しい病気を抱えた人々が来日して医療を受ける際の通訳・アテンド活動	6月～2月まで全13家族	世田谷区(事務所内)	6名	モンゴル国一般市民41名	157
	海外へ医療物資の発注					1868
	その他打ち合わせ					27
	第1ゴビアルタイ検診班準備作業、ボランティア旅行手配、活動先となる病院との折衝、必要な医療物資の調達など現地との調整	2009.6.1～7.27	世田谷区(事務所内)	5名	モンゴル国心臓疾患患児	697
	第2ドルノゴビ検診班準備作業、ボランティア旅行手配、活動先となる病院との折衝、必要な医療物資の調達など現地との調整	2009.8.1～9.16	世田谷区(事務所内)	5名	モンゴル国心臓疾患患児	549
	第1カテーテル班準備作業、ボランティア旅行手配、活動先となる病院との折衝、必要な医療物資の調達など現地との調整	2009.8.1～9.16	世田谷区(事務所内)	5名	モンゴル国心臓疾患患児	982
	第2カテーテル班準備作業、ボランティア旅行手配、活動先となる病院との折衝、必要な医療物資の調達など現地との調整	2009.8.15～10.2	世田谷区(事務所内)	5名	モンゴル国心臓疾患患児	669
海外医療ボランティア活動を海外で支援する活動	第1検診ゴビアルタイ班の現地での活動サポート。日本事務局への報告、大関日馬富士関の国立母子センター慰問を手配	2009.07.29～8.5	モンゴル国ゴビアルタイ県・ウランバートル	5名	モンゴル国各病院に関わる医師、及び患者不特定多数	255
	第1カテーテル班の現地での活動サポート	2009.9.16～9.24	ウランバートル市	8名	モンゴル国各病院に関わる医師、及び患者不特定多数	250
	第2検診班の現地での活動サポート。	2009.9.16～9.21	モンゴル国ドルノゴビ県	6名	モンゴル国各病院に関わる医師、及び患者不特定多数	230
	上海でADO社打ち合わせ	09.10.04	上海	3名	打ち合わせ先の担当の方々	180
	第2カテーテル班の現地での活動サポート	2009.9.27～10.2	ウランバートル市	6名	モンゴル国各病院に関わる医師、及び患者不特定多数	320
海外医療ボランティア活動を海外で広報する活動	現地におけるマスメディア対応	2009.7.9.10	モンゴル国ゴビアルタイ県、ドルノゴビ県、ウランバートル市	7名	モンゴル国一般市民不特定多数	0

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
イベント事業	アジナイホールチャリティーディナーコンサート	10.02.06	日比谷聘珍樓	12名	767
物販事業	グッズ販売	6月～3月	各イベント会場	9名	56